

2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2025年2月4日

上場会社名 株式会社SANKYO 上場取引所 東
 コード番号 6417 URL <https://www.sankyo-fever.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 明彦
 問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長 (氏名) 高橋 博史 TEL 03-5778-7777(代)
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	153,700	△9.9	62,442	△4.3	63,187	△4.1	45,508	△5.7
2024年3月期第3四半期	170,588	33.2	65,264	35.9	65,879	35.1	48,244	24.8

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 45,021百万円(0.2%) 2024年3月期第3四半期 44,937百万円(20.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	207.31	204.58
2024年3月期第3四半期	174.43	172.47

(注) 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	333,938	276,763	82.4
2024年3月期	292,119	251,579	85.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 275,173百万円 2024年3月期 249,863百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	150.00	—	50.00	—
2025年3月期	—	40.00	—		
2025年3月期(予想)				60.00	100.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2. 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期第2四半期末は当該株式分割前、2024年3月期末は当該株式分割後の金額を記載し、年間配当金合計は「—」と記載しております。株式分割を考慮した場合の2024年3月期の年間配当金は、80円00銭であります。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	190,000	△4.6	71,000	△2.1	72,000	△1.6	51,500	△4.3	234.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	260,000,000株	2024年3月期	260,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	40,390,996株	2024年3月期	40,651,855株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	219,519,460株	2024年3月期3Q	276,591,039株

(注) 1. 期末自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式 (2025年3月期3Q 1,320,000株、2024年3月期 1,350,000株) が含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、役員向け株式給付信託が保有する当社株式 (2025年3月期3Q 1,329,818株、2024年3月期3Q 643,091株) が含まれております。

2. 当社は、2024年3月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2024年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善傾向にあり、緩やかな回復が続くことが期待されておりますが、物価上昇や、中東情勢などが景気下押しリスクとして懸念され、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当パチンコ・パチスロ業界では、スマートパチンコ機（以下、スマパチ）を対象としたゲーム性の拡充を契機に、スマパチの普及が徐々に進む中、好調な稼働実績を残す機種が登場しはじめ、低迷気味のパチンコ市場において、スマパチ導入の進展が今後のパチンコ市場の活性化につながるきっかけになるものと期待されております。一方、パチスロ市場は、前年度の大型人気機種登場の反動などで販売市場はややマイナスで推移しているとみられるものの、コンスタントにヒット機種が登場し、スマートパチスロ機（以下、スマスロ）の普及が順調に進んでいることから、比較的堅調に推移しております。

このような状況の中、当社グループでは、スマパチのゲーム性拡充を商機と捉え、第3四半期からスマパチを中心としたラインナップで攻勢をかけ、11月に投入した「eフィーバーからくりサーカス2 魔王ver.」の稼働は好調を継続しております。また、パチスロ機関連事業においては、当社グループのスマスロ人気が続いており、当社グループの存在感が増す中、複数タイトルの増産ニーズに対応したことに加え、新規タイトルの販売も好調に推移したことから販売台数を大きく伸ばすことができました。

以上の結果、売上高1,537億円（前年同四半期比9.9%減）、営業利益624億円（同4.3%減）、経常利益631億円（同4.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益455億円（同5.7%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

(パチンコ機関連事業)

パチンコ機関連事業につきましては、売上高802億円（前年同四半期比38.2%減）、営業利益337億円（同40.5%減）、販売台数167千台（前年同四半期は260千台）となりました。

主な販売タイトルは、SANKYOブランドの「フィーバー機動戦士ガンダムユニコーン 再来-白き一角獣と黒き獅子-」（2024年8月）、「フィーバーからくりサーカス2」（2024年11月）、Bistyブランドの「宇宙戦艦ヤマト2202 超波動」（2024年10月）、「ゴジラ対エヴァンゲリオン セカンドインパクト G」（2024年12月）であります。

(パチスロ機関連事業)

パチスロ機関連事業につきましては、売上高552億円（前年同四半期比138.5%増）、営業利益325億円（同194.3%増）、販売台数は113千台（前年同四半期は51千台）となりました。

主な販売タイトルは、SANKYOブランドの「Lパチスロ かぐや様は告らせたい」（2024年9月）、「Lパチスロ ダンベル何キロ持てる？」（2024年12月）であります。2023年7月の発売以降、ロングランセールスとなっている「パチスロ からくりサーカス」をはじめ、複数タイトルの増産も行っております。

(補給機器関連事業)

補給機器関連事業につきましては、売上高178億円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益14億円（同8.2%減）となりました。

(その他)

その他につきましては、売上高3億円（前年同四半期比34.6%増）、営業利益1億円（同12.5%増）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は3,339億円であり、前連結会計年度末と比べ418億円増加しました。これは主に、有価証券が150億円減少となりましたが、受取手形、売掛金及び契約資産が247億円、現金及び預金が170億円、有償支給未収入金（流動資産「その他」に含む）が97億円、商品及び製品が50億円それぞれ増加したことによるものであります。

負債は571億円であり、前連結会計年度末と比べ166億円増加しました。これは主に、支払手形及び買掛金が131億円、未払法人税等が24億円、未払金（流動負債「その他」に含む）が8億円それぞれ増加したことによるものであります。

純資産は前連結会計年度末と比べ251億円増加しました。これは主に、配当金の支払い198億円を計上した一方、親会社株主に帰属する四半期純利益を455億円計上したことによるものであります。この結果、純資産は2,767億円となり、自己資本比率は3.1ポイント減少し、82.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の動向等を踏まえ、2024年5月9日に公表した通期連結業績予想を修正いたしました。パチンコ機の予想販売台数は247千台から223千台、パチスロ機の予想販売台数は119千台から131千台に見直しております。また、期末配当予想につきましても、前回予想から20円増額し1株当たり60円に修正しております。詳細につきましては、本日（2025年2月4日）別途開示しております「2025年3月期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	130,441	147,493
受取手形、売掛金及び契約資産	23,350	48,054
有価証券	74,999	59,990
商品及び製品	510	5,523
仕掛品	705	356
原材料及び貯蔵品	14,553	14,293
その他	6,913	17,529
貸倒引当金	△9	△13
流動資産合計	251,465	293,228
固定資産		
有形固定資産	26,630	27,115
無形固定資産		
その他	185	226
無形固定資産合計	185	226
投資その他の資産		
投資有価証券	6,601	5,617
その他	7,286	7,773
貸倒引当金	△48	△23
投資その他の資産合計	13,838	13,367
固定資産合計	40,654	40,710
資産合計	292,119	333,938
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,444	20,563
未払法人税等	10,311	12,747
賞与引当金	847	438
株主優待引当金	162	162
その他	12,586	14,009
流動負債合計	31,352	47,921
固定負債		
株式給付引当金	489	454
退職給付に係る負債	5,128	5,132
資産除去債務	76	76
その他	3,493	3,590
固定負債合計	9,187	9,253
負債合計	40,539	57,175

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,840	14,840
資本剰余金	23,750	23,750
利益剰余金	256,751	282,237
自己株式	△48,686	△48,375
株主資本合計	246,654	272,452
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,240	2,743
退職給付に係る調整累計額	△32	△22
その他の包括利益累計額合計	3,208	2,721
新株予約権	1,716	1,590
純資産合計	251,579	276,763
負債純資産合計	292,119	333,938

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	170,588	153,700
売上原価	76,102	62,687
売上総利益	94,485	91,012
販売費及び一般管理費	29,221	28,570
営業利益	65,264	62,442
営業外収益		
受取利息	44	108
受取配当金	327	370
その他	259	271
営業外収益合計	631	750
営業外費用		
投資事業組合運用損	14	1
その他	1	3
営業外費用合計	16	5
経常利益	65,879	63,187
特別利益		
固定資産売却益	8	1
投資有価証券売却益	2,196	539
特別利益合計	2,205	540
特別損失		
固定資産売却損	7	-
固定資産廃棄損	98	10
減損損失	-	113
特別損失合計	105	123
税金等調整前四半期純利益	67,978	63,604
法人税、住民税及び事業税	19,136	18,409
法人税等調整額	598	△313
法人税等合計	19,734	18,095
四半期純利益	48,244	45,508
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,244	45,508

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	48,244	45,508
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,316	△497
退職給付に係る調整額	8	9
その他の包括利益合計	△3,307	△487
四半期包括利益	44,937	45,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,937	45,021
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	2,002百万円	1,873百万円

(セグメント情報等の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	129,840	23,176	17,298	170,315	272	170,588	—	170,588
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	129,840	23,176	17,298	170,315	272	170,588	—	170,588
セグメント利益	56,700	11,075	1,531	69,308	122	69,431	△4,166	65,264

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	パチンコ機 関連事業	パチスロ機 関連事業	補給機器 関連事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	80,212	55,275	17,845	153,333	367	153,700	—	153,700
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—
計	80,212	55,275	17,845	153,333	367	153,700	—	153,700
セグメント利益	33,755	32,595	1,405	67,756	137	67,894	△5,451	62,442

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、一般成形部品販売等の事業であります。

2 セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに帰属しない提出会社の管理部門に係る一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。